

第22回 市民公開講座



子宮がん-予防・早期発見・治療・妊孕能温存-

にんようのう

- 子宮頸がん予防ワクチンって? ●子宮体がんは子宮頸がんと違うの?
- 早期発見するには? ●どんな治療を受けるの? ●手術は進歩しているの?
- がんになったら妊娠できないの? ●がんと診断されて不安・家族の心配...相談できるの?

日時 平成30年 **3月24日(土)** 13:30~16:00

場所 川崎医科大学校舎棟 7階 M-702講義室 (倉敷市松島577)
※川崎医科大学附属病院2階玄関からお入りいただき、本館エレベーターで7階へお上がりください。

入場無料
(事前申込不要)

講演

座長 川崎医科大学附属病院 がんセンター長 **日野 啓輔**
川崎医科大学附属病院 産婦人科 部長 **下屋 浩一郎**

◆13:35~14:15

(1)「子宮がんとは? -どう見つける?どう治療する?-」

川崎医科大学附属病院 産婦人科 部長 **塩田 充**

◆14:20~14:50

(2)「当院のがん看護相談 -がん患者さんご家族との関わりを通して-」

川崎医科大学附属病院 がん看護専門看護師 **山下 絹代**

..... 休憩 (10分)

◆15:00~15:50

特別講演「子宮頸がんから生命を救うためにできること」

九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 教授 **加藤 聖子**先生
九州大学病院 産科婦人科 教授



お問い合わせ先

川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター
〒701-0192 倉敷市松島577
TEL.086-462-1111 (内線 22612)
E-mail renkei@med.kawasaki-m.ac.jp

駐車場

第一駐車場をご利用ください。
(無料券をお渡します。)